

# futbol y vida

Poco a poco ...  
boco y boco ...



この時期に個を磨き“**One rank up**”!!  
地区ユースリーグがスタート!!

**選手権&ユースリーグに向け、無我夢中に最善を尽くす!!**

## “K's Football style” 進化計画 現在進行中!!

五月下旬に東海地方まで梅雨入りしてから二週間が経過。先日、ようやく関東・甲信越地方も梅雨入りしました。今年は、雨が少なくサッカー部にとっては運がいいことに TR&TRM の活動が予定通りできています。例年、インターハイ予選終了から選手権予選までの四ヶ月間は毎週末各ユースリーグが行われますが、新型コロナの影響で思ったようにマッチメイクできずに TRM が多くなっています（現在、二部リーグ1試合、三部リーグ2試合終了）。しかし、ここは前向きに捉え、強豪校のセカンドチームとゲームを積極的に行い、厳しい洗礼を受けることで自分たちの現在地を確認することができます。そして、課題解決に向けて次の週の TR に励む。この繰り返し（サイクルを作り常に意識して行う）が子どもたちの成長を促します。特に、強豪校からはピッチ内外で学ぶべきことが多く、TRM は子どもたちのトータルな成長にとって貴重な場となっています。グラウンドがあるということは大きなアドバンテージを得ます。

チームの方は、インターハイ敗退後も、サッカー部の生命線である毎週末の TRM で、ありがたいことに強豪校のサブチームではありますが、大成、東海大高輪台、駒大高校、国分寺、明星学園、昭和第一学園と行うことができ、毎ゲームしっかり強豪校に揉まれながら選手の育成やチームの課題克服と強化を図っています。既に、ゴールデンウィーク明けからは、人数の関係もありこの時期としては異例となりますが、新一年生も上級生に合流させてチーム全体で TR を行うなど、お互いに刺激を与え合いチーム内での競争を煽っているところです。どんなチームでもスタートメンバー表には指定席はありません。常に仲間と競争して、最終的には我武者羅に努力したものがいい選手に成長してその席を奪い取るのです。

さて、期末考査前最後の全体練習も残り少なくなりました。子どもたちが今の現在地を更に高くするために、日々の生活や TR から貪欲に努力して欲しいものです。

“K's Football style” 進化計画 は、現在進行中です。



< “K's football style” の TR ベースは変わらない。スタッフの指導も只今進化中!! >

## 志高く、覚悟を決めた50期生新入生18名が入部!!

50期生が入学して二か月が経過しました。今年の新入部員は、現在**18名**と昨年度より多い人数です。ここまで入部してから一人も欠けていません。五月に実施した新入生の保護者会では、「子どもは高校サッカーをやるために色々調べて片倉高校に決めた!!」と心強い言葉が、出席された多くの保護者の方から同様の内容で聞かれました。サッカー部の活動内容を理解され協力していただける保護者の方や初めから志があり意識の高い子どもたちが増えたのは喜ばしいことです。ここ数年間サッカー部の結果こそ振るいませんが、日々の活動（プロセス）への評価をいただいていると感じました。我がサッカー部では、日頃のTRでW-UPから身体操作に繋がる基本的な動きを、時間を掛けて入念に行い、強豪校に太刀打ちできるためのベースを作り上げていきます。この部分を削ればTR時間は短縮できるのかもしれませんが、身体操作のTRは片倉高校サッカー部の進化計画には欠かせない部分であり、直ぐに習得できることではないので毎日継続して取り組んでいます。

さて、サッカー部の本格的な厳しいトレーニングは夏休みに入ってからです。残念ながら、今年度も合宿の実施は厳しいようですが、各種フェスティバルやTRMなどを経験し、ひと夏を乗り越えてから晴れて片倉高校サッカー部員として認められます。50期生には多くの仲間とともに最後まで苦勞を乗り越えて、三年後には真の「男」に成長して旅立って欲しいと願っています。



<50期生 18名 切磋琢磨して成長していく!!>

## 「実行・努力」は誰でもできる。人(仲間)に優しく、自分に厳しく!!

先日読んだ本に以下の話がありました。

「実行、努力までならみんなする。そこでやめたらドングリの背比べで終わりなんだ。一步抜きん出るには努力の上に辛抱という棒を立てるんだよ。この棒に花が咲くんだ」

人は誰でも目標に向かって努力をしますが、無我夢中で最善を尽くし好きなサッカーのスキル向上のために、たまには時間を忘れるくらい集中してトレーニングをすることも必要です。これこそが、自分の可能性をとことん掘り下げて、この先、何度も挑戦を続けていくことだと思います。また、仲間の存在も大切です。支え合える仲間がいるからこそ厳しいことにも耐えられ、切磋琢磨できる仲間の存在が自分の心に火を点け成長を促します。子どもたちには、困難を目の前にしても直ぐに諦めたり、妥協するのではなく、サッカーを通して自分自身をもっと厳しい環境に置き、努力し成長して欲しいと願っています。

片倉高校サッカー部はそういう場でありたいと考えています。

## <After the Game>

先日行われた体育祭は学年別開催となりましたが、体育祭実行委員を中心にととてもいい体育祭となりました。サッカー部の二、三年生の体育委員は各学年のまとめ役となり準備→当日→片付けまで体育祭を仕切りました。行事を支えられる生徒の育成もサッカー部の活動方針のひとつです。今後も行事や学校生活でもリーダーシップを発揮できるようになれるといいですね。

さて、新年度がスタートし二か月が経過しました。日頃からサッカー部の活動にご理解とご協力、お忙しい中にも関わらず土・日の応援などありがとうございます。子どもたちは、**選手権ベスト16・地区ユースリーグ昇格**を目指し日々頑張っているところです。